

あいてのことを し 知ろう。

がっしょう
合唱コンクールでのことです。

この日のために、みんなでいっしょうけんめい練習したのに、
ひとりだけ、しょんぼりとうつむいて歌っていないおともだちがいます。
どうしたのでしょうか？

いつもなら
おお くち
大きな口をあけて
げん き うた
元気に歌うのに。
どうしたのかな？

「いつもなら、大きな口をあけて、元気に歌うのに」と、
せんせい
先生も、おともだちも、ふしぎでした。

じつはその子は、大好きなペットが、死んでしまったばかりだったのです。

かな
悲しくてしかたないけれど、がんばってがっしょう
合唱コンクールに
さんか
参加したのです。

あとでそのことを聞いた、先生やクラスみんなは

「だから元気がなかったのか」と思いました。

このように、あいてのことをよく知ることで、わかることもあります。

